

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2025 年度・春学期	単位	2
科目コード	M25S04		
分野・科目名	霊性の神学 「クリスチャン・スピリチュアリティ」		
講義日程	木曜日 4/17・4/24・5/1・5/15・5/22・5/29・6/5・6/12〔・6/19〕		
講師	島田 哲也		

講義の概要	キリスト教霊性を聖書的かつ歴史的アプローチから概観する。旧新約聖書の訴える諸真理は、その後の教会の歩みの中でどのように展開されていったのか。旧新約聖書から始めて、初代教会、教父や砂漠の伝統を経て修道院や各教派の伝統へと変容・継承を遂げたキリスト教とその在り方。そうした大きな流れの中で、受け渡されてきた信仰とその実際を俯瞰し、私たち自身のクリスチャンとしてのあり方を捉え直す。
第1回	序論：霊性の近況（私たちの置かれている状況） 篠原『『霊性の神学』とは何か』1-4章 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」序論、5-6章
第2回	イエス・キリスト ボウカム「イエス入門」3-5章
第3回	イエス・キリストとその弟子たち ボウカム「イエス入門」6-8章
第4回	初代教会と教父 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」1章
第5回	修道制に見る霊性 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」2章
第6回	カトリックと正教会 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」3章
第7回	宗教改革周辺 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」4章
第8回	まとめ：それから現代へ シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」5-6章
目標	1) キリスト教霊性について聖書的歴史的視点から俯瞰する。 2) キリスト教霊性について知的に理解し、輪郭を描く。 3) 各教派に見られる様式の違い、強調点、長所短所を理解する。 4) 教会の財産の一つであるキリスト教の古典に親しむ。 5) 学びを通して得たキリスト教霊性の理解に基づいて、自分自身の信仰の歩みを評価、検討する。

クリスチャンライフ学院・シラバス

【課題】

- (1) **オーバービュー**：フィリップ・シャルドレイク著「キリスト教霊性の歴史」を読み、キリスト教霊性の歴史の概要を掴む。それを自分の言葉で要約し、文章に表す。(1500字)
- (2) **教会ライフ・マッピング**：今回学ばれたキリスト教霊性という観点から、あなた自身はどのような伝統、教団教派の影響のもと、自らの信仰理解、クリスチャンとしての意識を形成してきたのか。そして、それは自分自身や周囲の人々にどのような影響を与えてきたのか。これらを振り返り、俯瞰して綴る。(2500字)
- (3) **エンゲージメント**：課題図書や講義を通して学ばれたこと、その中で気づかれたことについて主体的に分かち合う。また質問などによって、ご自身やクラス全体の理解を深めるプロセスに積極的に関わる。

【成績】

20%：エンゲージメント

30%：オーバービュー

50%：教会ライフ・マッピング

*課題の文字数について：規定字数の±10%を越えた場合は減点対象とする。

【課題図書】

- リチャード・ボウカム「イエス入門」山口希生・横田法路訳（新教出版社、2013）
- フィリップ・シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」木寺廉太訳（教文館、2010）
- 篠原明「『霊性の神学』とは何か」（あめんどう、2019）
- その他、読んでいただきたい各種資料は講義に先立ち配布する。